

教科(科目)	国語	総時数	140時間	学年(コース)	3学年
使用教科書	光村図書『国語3』				
副教材等	『中学必修テキスト』、『あかねこ読解スキル』、『漢字ノート』、『用言ワーク』				

1 学習目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

2 指導の重点

- ① 課題解決のために対話活動を取り入れ、主体的に探求する態度と能力を育てる。
- ② 作文やスピーチなどの表現活動を充実させることで、自分の考えを表現する力を育てる。
- ③ 日々の漢字や語句の学習を継続することで、語彙を豊かにするとともに、漢字検定準2級以上の取得を目指す。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	深まる学びへ	春に握手 学びて時にこれを習ふ	対比と主題の検討 語句の象徴的意味の理解 訓読と内容の理解	12	ワークシート・考査
5	視野を広げて	月の起源を探る 「想いのリレー」に加わろう	問いと答えの対応の理解と要約 パラグラフリーディングによる読解	12	ワークシート・考査
6	言葉を見つめる	俳句を味わう 「批評」の言葉をためる	鑑賞の観点の理解と鑑賞文を書く 問いと答えの対応の理解と要約	14	ワークシート・考査
7		高瀬舟 意見文を書く	登場人物の言動に対する検討	14	ワークシート・考査
8					ワークシート・考査
9	書写 状況の中で	行書 挨拶—原爆の写真に寄せて 故郷	秋燕祭に向けた作品作り 対比と構成の理解 クライマックスと主題の検討	7 10	作品 ワークシート・考査
10		新聞の社説を比較して読もう	比較の観点の理解と読解	11	ワークシート・考査
11	いにしえの心と 語らう	古今和歌集 仮名序 君待つと	古文の音読と暗唱 対比、設定、内容の読解	14	ワークシート・考査
12	書写	夏草 行書	主題の検討 書き初めの作品作り	5 7	ワークシート・考査 作品
1	論旨を捉えて	作られた「物語」を超えて 初恋	パラグラフリーディングによる読解と 主張の把握	12	ワークシート・考査
2	未来へ向かって	誰かの代わりに わたしを束ねないで	パラグラフリーディングによる読解と 主張の把握	12	ワークシート・考査
3		古典文法の学習(用言)	用言の活用理解	10	ワークシート・考査

計140時間(50分授業)

4 課題・提出物等

・漢字ノート、必修テキストを中心に授業の進度に応じて課題として提示します。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	(思考・判断・表現) (技能)			(知識・理解)
	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、国語を尊重する姿勢が身に付けようとしている。	目的や場面に応じ、適切に話したり話し合ったりして、自分の考えを豊かにしている。	相手や目的、意図に応じ、筋道を立てて文章を書いて、自分の考えを豊かにしている。	目的や意図に応じ、様々な文章を読んだり読書に親しんだりして、自分の考えを豊かにしている。	伝統的な言語文化に親しんだり、言葉の特徴やさまじり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく整えて速く書いている。

以上の観点を踏まえ、①授業の取組、②課題の提出状況などから、総合的に評価する。

6 担当者からの一言

国語の学習は「実技教科」と心得てください。「話す」「聴く」「書く」「読む」それらの活動を、授業の中で全力で取り組んで、それらができるように技術を身に付けることが大切です。受け身の態度ではなく、積極的な活動が学力の向上につながります。

(担当：込山)